

# Fujitsu 映像収集・蓄積・配信 ソフトウェア Futureyell VideoCaster IP Switcher



“Futureyell VideoCaster IP Switcher”は、パソコンにインストールするだけで、IP-HE950 / IP-9610 / IP-920 / IP-900を制御し、複数拠点のエンコーダーのライブ映像を少ないデコーダーで受信する場合に効率的な切替え運用を実現するソフトウェアです。

## 特長

### ■ エンコーダー、デコーダーの映像切替え制御

エンコーダーを最大60台、デコーダーを最大10台登録でき、どのデコーダーがどの拠点のエンコーダーのライブ映像を受信するかという切替え制御をマトリックススイチャーのような一覧画面から簡単に操作ができます。

### ■ 配信先表示、プリセット機能などを搭載

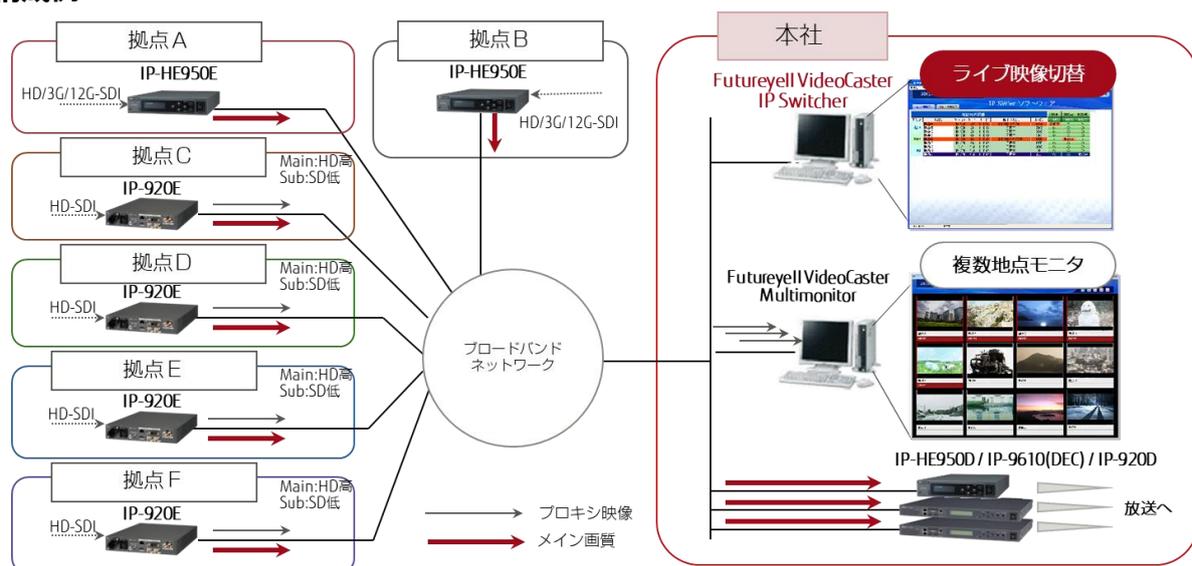
一覧画面上で、どのエンコーダーがどのデコーダーへ配信中か確認したり、エンコーダーのビデオ入力やビデオレートの設定変更が可能です。また、エンコーダーの設定情報をプリセットとして保持し、一覧画面上でエンコーダーの一括設定変更が可能です。その他、エンコーダー、デコーダーの死活監視やカメラ制御接続（RS-232Cパススルー）<sup>(注)</sup>のON/OFF操作が可能です。

### ■ 映像モニタソフトウェアと併用で、より効率的な運用を実現<sup>(注)</sup>

Futureyell VideoCaster Multimonitor と組み合わせることで、デコーダーで受信していない拠点の映像についてもモニタしながら切替え運用が実現できます。

<sup>(注)</sup> IP-HE950を除く

## システム構成例



# Fujitsu 映像収集・蓄積・配信ソフトウェア Futureyell VideoCaster IP Switcher

## 主な機能

- デコーダ切替受信制御：直感的な操作によりエンコーダの選択・切替操作が可能です。
- ビデオ入力 / レート表示：エンコーダの現在の入力インターフェースやビデオレートを表示します。
- 簡易プリセット機能：エンコーダの設定情報をプリセットとして保持し、設定適用する事が可能です。
- 死活監視 / 配信先表示：エンコーダがどのデコーダへ配信中か表示します。
- カメラ制御接続 (注)：カメラ制御接続 (RS-232Cパススルー) のON/OFFを制御可能です。

注) IP-HE950を除く

## 画面例

**受信制御ボタン**  
受信したいエンコーダ行の「○印」をダブルクリックで「受信中」になります。  
受信解除の場合は「受信中」をダブルクリックで「○印」に戻ります。

**ビデオ入力/レート表示**  
エンコーダの現在の入力インターフェースとビデオレートを表示します。

**配信先表示/死活監視**  
エンコーダが、どのデコーダへ送信中か表示します。  
また、エンコーダ/デコーダの通信可否をチェックします。

送信局 (エンコーダ)  
※ 1 装置 1 行 最大 60 台まで

受信装置 (デコーダ)  
※ 1 装置 1 列 最大 10 台まで

〔本画面例では、「拠点B⇒DEC#02」、「拠点H⇒DEC#03」、「拠点M」⇒DEC#04」へ伝送中！〕

## 商品体系 / 動作環境

1) 商品名 / 型名	Futureyell VideoCaster IP Switcher V4 / 型名 : A514CDLQ	
2) 対応OS	Microsoft(R) Windows10 (64bit)	
3) ハードウェア		
a) プロセッサ	Intel Celeron(R) 4205U(1.8GHz/2コア) 以上	
b) メモリ	8GB以上	
4) 対象IPシリーズ	IP-HE950	V01L040
	IP-9610	V02L007
	IP-920, IP-900	V02L060

● 製品の仕様は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

## 富士通株式会社

お問合せ先：富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

2022年9月 第4版